

休刊 大衆 第三日曜
定額 五十錢 郵費 十錢
發行所 豐城新聞社
印刷所 豐城新聞社
電話 二二九

創作 初夏の風景 (下)

創 一 路 生

彼女はそんな事を空想する
とより以上買ひたいと
言ふ氣持が嵐の様に迫つて
来た
「思ひ切つて頼んで見よう
かしら」
彼女がしばらく迷つたが
「わい陽三の手を思ひ切
つて握つた」
「うん」
其の時彼の目はとも二
十七圓ほどの要求を聞いて
呉れそうもない險惡な目付
た、彼女はがっかりして後
の言葉を一つ元氣がなかつ
た。
「何でもない」
「何でもないので」
文枝はそう言ふより仕方
なかつた
「中へ這入つて見よう」
陽三に促されて中へ這入
つた。
彼は其處でバナナ帽と白
縮のシャツを買つて店
員に包ませながらそつと側
を見た時、とても妙な若
者らしい女が這入つてき
た、彼は文枝がバナナに
魅惑された様にその若者
すつかり見惚れてしまつた
「わえ、あなた」
彼女に言はれても、もう
上の空だつた
「素敵なシャツだね」
吸ひ付けた煙草を片手
持つた儘見惚れてゐる彼
姿を見ると腹立ちが込み上
げて
「まあ、嫌になつちよも
文枝は強く彼の袖を引張
つた
「おつ、おつ、いい」
思はず聲を擧げたので側
の客の視線がどつと彼に向
けられた陽三はたれてし
つた、文枝はすつかり憤慨
してしまつてその腹いせ
どうしてそのバナナを
買はせてやるの決心した
彼女は二人でまた又
丸のウインドの方へ出て
来た

「それ何だよ。お前の
はらはら何ヶ月だつたか
そう言われて彼女はハッ
そつた。
「もう八月月にもな
つて産み月も間近の
ままだこんな大きなはら
をしていくら立派なバラ
ンをさした處で何で榮
うか。
彼女が買ひたい一心に自
分のおはらの事なんかす
かり忘れてゐたのだ彼女
赤くなつてしまつた
「い、何もう今年に限つた
事ぢやないもの、去年……
彼は悲しくなつて泣きた
い様に胸が一ぱいになつ
た、彼女は床についてから
な、眠れなかつた
頭がだん／＼冷たになつ
て来たので自分の無茶が恥
しくなつて来た
安らかに寝息をたてゝゐる
その夫の顔を見るときは
と、すまない事をしたと思
つた。そして彼女は明日に
なつたら夫の言つた五六
のバナナを取換しようと思
心した
天窓を通して初夏の夜
空には星がまばたいてゐた

「お父さんは二階で一人
寝てゐるよ、誰も来
てはいないよ、……」
この卑弱さうな十二の少
年はまだ、充分に物心が
つてゐないもの、まだ一
切の世間的事情について知
つてゐないもの、子として
父親を憐れむゝ子として
父親を憎むゝ子として、
「誰かみんな同じ事さ、せ
てやる、でなければ他の社
員の見せしめもあるから起
るのよ、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

死を起す者

三上 純吉作
布施 平八郎書

「繁ちゃん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた

「お父さん、お父さん、お父さん
急場には合ふ位なら、誰
かこんなばらを出すものか
で自分には罪のないものが
他人を咎めるやうな口ぶり
で言つた



<p>内光線科 婦人科 外科 赤心堂病院 (五七四電)町田町平</p>	<p>小供洋服生地 今夏の新柄が 深山揃いました 相かはらず 御用命の程 選御校學女各 町田町平 店糸ヤトモシハ</p>	<p>夜 専門 内二十 科腸指 病虫腸 淋病 婦人病 皮膚病 院醫科腸胃村松 療 (番七〇一話電町平)</p>	<p>貸切自動車の御用命は 昭和タクシーへ 高級車で乗心地の好い 昭和タクシー 電話は 三四三番 サシ</p>	<p>陳列即賣中の 婦人俱樂部浴衣 音曲諸流家元好み浴衣 大好評で御座へます 御來觀の程願上候 平町三丁目 三井吳服店</p>	<p>初夏 本年流行 婦人洋傘 ワイシャツ ネクタイ 各種 ツルヤ 平町四丁目 目電一四〇</p>
---	--	---	---	---	---

花
たひら正宗 福島縣清酒品評會
一等賞受領
春 優等賞受領
醬油醸造元
山崎合名會社
電話一〇番

器械新設 体温計無料検査
皆様の御手元まで御覧に入りました引札の如く今
回最新優秀なる検定器を設置し無料で検査いたし
ますから御遠慮なく御持來を願います
(検査日) 毎月十日
平町二丁目
指定販賣所 西村屋藥舖
電話三番

安全第一
諸君、公債ノ御用ハ迅速簡易ヲ
モットトスル弊店ヲ精ニ御利用クダサイ
營業
勸業債券 兩替
復興債券 金融
公債其他
質物一般 取扱
店商井田多
町工大町平

高久病院
電話五二三番
内科、小兒科 (院長毎日療)
副院長 醫學士 難波
内科部長 醫學士 中西 林藏
外科一般
外科部長 醫學士 氏家 憲介
毎日 醫學博士 桂 重次
産婦人科、女子泌尿科
産婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄二
光線科 醫學博士 川 添 正道
主任 醫學博士 難波 睦
本院醫學士 岡 賀 澤 忠治
本院主事 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治

入院隨意 (自然の便あり)
外科 専門科
上田外科醫院
電話二二九

山野邊藥局
スツボン 一圓 三圓
スツボン酒 二圓
スツボンヘモクロピン錠 三圓
平町五丁目

共濟病院
御大典記念事業トシテ
一衛生試験所 (共濟病院内)
一病氣相談所 (共濟病院内)
一救療所 (共濟病院内)
城豐 看護婦見習募集 平町電話六四一

高久病院
電話五二三番
内科、小兒科 (院長毎日療)
副院長 醫學士 難波
内科部長 醫學士 中西 林藏
外科一般
外科部長 醫學士 氏家 憲介
毎日 醫學博士 桂 重次
産婦人科、女子泌尿科
産婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄二
光線科 醫學博士 川 添 正道
主任 醫學博士 難波 睦
本院醫學士 岡 賀 澤 忠治
本院主事 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治
本院附設 法學士 岡 賀 澤 忠治

